

誰かと話す大切さ 気付いた

高校生 滝川 一積 15 石川県志賀町

私は新型コロナウイルスが流行してから家にいる機会が多くなり、人とのコミュニケーションを取る回数

が減りました。しかしこのような時期だからこそ、人とコミュニケーションを取ることが大切だと感じるようになりました。

私は外出しなくなってから、新たな人との出会いがなくなってしまうかもしれません。知り合いもそんなに多くないので一人で考え

ることが多くなりました。その時に私は気付いたのです。一人でいろいろと考えこむより、誰かと一緒に話すことが大切だということ。

それから私は家族と日常のささいなことも意識して話すようになりました。そうすると心なしか気持ちが楽になりました。今までそんなに家族とささいなことまで話すことはなかったのですが、意識して話すことで、コミュニケーションの大切さも実感できるようになりました。